

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

第4回熊本大学医療コンフリクトマネジメント学術セミナー
「医療ADRの理論と実践 - 医療コンフリクトへの対応を考える その3 - 」を開催

熊本大学では、この度、大学院社会文化科学研究科と法学部の共催により、第4回熊本大学医療コンフリクトマネジメント学術セミナーを、下記のとおり開催します。

現在、不幸にして医療事故が起きた際の紛争解決方法として、医療ADRが注目を集めています。医療訴訟や当事者による直接交渉では難しい「患者・家族と医療者の双方が納得する解決」に向けて、医療ADRには大きな期待が寄せられています。

そこで、今回は「医療コンフリクトへの対応を考える」の3回目として、医療ADRの第一人者である早稲田大学大学院法務研究科教授 和田仁孝氏とメディエーターとして活躍されている医療法人雪ノ聖母会聖マリア病院 吉本譲爾氏を講師としてお迎えし、医療ADRの理念とその特徴、医療ADRの現状と今後の課題、患者・家族と医療者を仲介する院内メディエーターのあり方などについて、一緒に考えたいと思います。

つきましては、広く一般の方々へお知らせいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

[日 時] 平成20年12月14日(日) 13:30～16:30

[場 所] 熊本大学工学部百周年記念館(黒髪南地区)

[定 員] 150名

[講 演] 「医療ADRの現状と課題」

和田仁孝氏(早稲田大学大学院 法務研究科 教授)

「紛争対応と院内メディエーターの仕事 病院の現場から」

吉本譲爾氏(医療法人雪ノ聖母会 聖マリア病院メディエーター)

司会 吉田勇(熊本大学大学院 社会文化科学研究科 教授)

申込み不要、参加費無料です。

本学ホームページにも掲載しています。http://www.kumamoto-u.ac.jp/

～お問い合わせ先～

熊本大学社会文化科学研究科 社会人大学院教育支援センター

TEL/FAX: 096-342-2390